

# 個人情報保護法案は撤回、やり直しを！

政府案は、国民生活にとっても重大な影響あり

民主 党



個人情報を保護するのは、当然でしょう。法案に反対しているのは、作家とかマスコミとか一部の人たちでしょう。

そうじゃないね。僕たち、一般の国民にとっても問題の多い法案なんだよ。



## 「自己情報コントロール権」のない政府案はザル法そのもの。

法律が出来たら、個人情報を勝手に使うわけにもいらないなあ。



この法律には、自己情報をコントロールする権利が書かれていないわ。本人から文句が出て業務の都合で拒否できるわよ。

\* 政府案には、他の先進諸国では当たり前となっている OECD 8 原則（収集制限の原則、目的明確化の原則、利用制限の原則、安全保護の原則、公開の原則など）がない。

## 取材・報道活動を萎縮させ、「知る権利」を侵害するおそれあり。

私のようなフリーライターにも影響あるのね。行政が介入してくるかもね。仕事もおちおちできないわね。今月は収入無しかなあ。

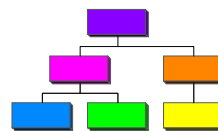


\* 報道目的の個人情報について、義務規定の適用除外は不十分。加えて、基本原則では、個人にも努力義務を課している。これでは、国民の「知る権利」を侵す危険性がある。「知る権利」にこたえるための取材の自由は不当に制限されるべきではない。

## 主務大臣が個人情報取扱事業者を傘下に。不当な介入の可能性あり。



お前の業界は、省の管轄だ。個人情報の取扱いのことで聞きたいことがある。こちらの匙加減一つで、会社の運命が決まるんだ



\* 業界ごとに所管する主務大臣が関与する枠組みは問題。欧州諸国は、第三者機関を設置している。

## 国民が真に求める「個人情報保護法案」を作り直すべき。



よく分かったわ。仕事をしたり、日常生活を送る中でも、政府の法案はいろいろと問題があるのね。そもそも、行政の個人情報を保護する話が出発点だったのに、民間業者対象の法案が先に出てきて、後から行政機関の分が出てきたと聞いたわよ。これを見ても、役所にとって都合のいい作り方をしてるって分かるわ。住民全員に番号つけて、管理しようという動きもあるしね。